# 第 6 回蠕虫研究会

### 1 日目(2012年7月27日金曜日)

#### 13:30 開会

## 13:40-14:40 セッション I (吸虫 I)

日本住血吸虫の発育段階ごとの RNAi 効果 熊谷貴(東京医科歯科大学・医歯学総合研究科・国際環境寄生虫病学分野)

マンソン住血吸虫感染マウスの肝臓に誘導される、ユニークな T 細胞について 安達圭志(長崎大・熱研・寄生虫学、グローバル COE プログラム)

マンソン住血吸虫症感染急性期における好塩基球の機能解析 関丈典(東京医歯大・院・国際環境寄生虫病学)

#### 14:40 休憩

#### 15:00-16:00 セッションⅡ(吸虫Ⅱ)

アジアに分布する Fasciola gigantica の系統関係の解明: ラオス産肝蛭の分子学的解析 市川まどか(帯畜大・原虫研、岩手大・農・獣医寄生虫病)

膵蛭 Eurytrema pancreaticum と小形膵蛭 E. coelomaticum の遺伝学的検討および形態学的鑑別について

坂口浩平(宮崎大・農/医獣連合院・獣医・獣医寄生虫病学)

Reconsideration of the taxonomic status of *P. pseudoheterotremus* with special emphasis on metacercarial polymorphism and genetic variation

Pham Ngoc Doanh (Institute of Ecology and Biological Resources, Vietnam Academy of Science and Technology)

## 16:00-17:00 セッション皿(臨床検査法等)

糞便内虫卵の検出・鑑別における染色法の応用 小島夫美子(九大・医・保健・検査)

合成糖鎖抗原を寄生虫感染症血清診断に応用する試み 山野公明(北海道衛研・感染症部)

マンソン裂頭条虫プレロセルコイドの冷蔵保存法 坪川大悟(北里大・医・寄生虫学)

#### 18:00 懇親会

### 2 日目(2012年7月28日土曜日)

#### 9:40-11:00 セッションⅣ(フィールド研究)

すぐそこにあるヘルミンス・ワールド(5) - 外来性(一部、愛玩) 鳥類における事例 浅川満彦(酪農学園大学 獣医学群 感染・病理学分野/野生動物医学センターWAMC)

日中国際共同研究プログラムによる中国・青海省の牧畜犬におけるエキノコックス感染 状況調査2

野中成晃(宮崎大・院・医獣・獣医寄生虫病)

北海道のエキノコックス症コントロールの現状と課題- 今、どのような研究が求められているのか?-

八木欣平(北海道立衛生研究所)

舎飼い牛にみられたベネデン条虫の継続的流行 入江隆夫(宮崎大院・医獣・獣医寄生虫病学)

11:00 休憩

11:20-12:00 特別講演

組織特異的なインスリン様シグナルの多様な役割:脳の老化調節経路としてのインスリン様シグナルの新たな側面

田口明子(宮崎大学医学部神経呼吸内分泌代謝内科、HHMI, Division of Endocrinology, Children's Hospital Boston, Harvard Medical School)

12:00-13:00 昼食

13:00-14:20 セッションⅤ(代謝)

自活性線虫  $Caenorhabditis\ elegans\$ の  $F58B4.2\$ は偽遺伝子化した回虫分泌型シトクロム  $b_5$  のホモログである

高宮信三郎(順天堂大・大学院・医・生体防御寄生虫学)

ブタ回虫複合体 I のアイソフォームの探索 田崎一成(東京理科大院・理工・応用生物科学)

ブタ回虫のミトコンドリア呼吸鎖複合体 II の変動 大森惇子(東大院・医・生物医化学)

自由生活性扁形動物のミトコンドリア呼吸鎖 坂元君年(弘前大・農生・分子生命)

14:20 休憩

14:40-15:40 総会

15:40-16:40 総合討論

16:40 閉会